

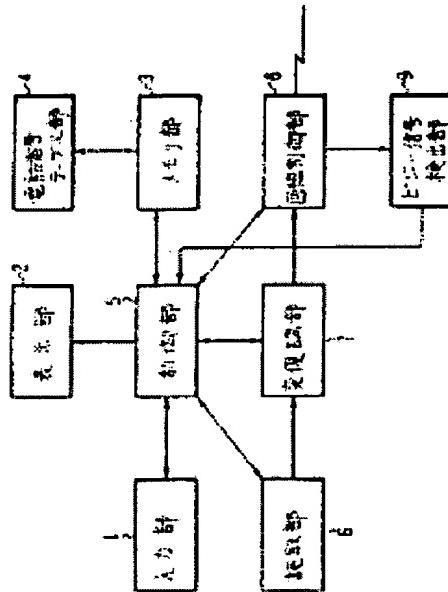
## FACSIMILE EQUIPMENT

**Patent number:** JP2007662  
**Publication date:** 1990-01-11  
**Inventor:** OSUMI NOBUO; others: 01  
**Applicant:** NEC CORP  
**Classification:**  
 - **international:** H04N1/32; H04M1/274  
 - **european:**  
**Application number:** JP19880157224 19880624  
**Priority number(s):**

### Abstract of JP2007662

**PURPOSE:** To efficiently attain call setting by storing plural destinations designated by an input section and calling other destination till the call setting is made successful if the call setting to one destination is failed.

**CONSTITUTION:** A 2nd and succeeding transmission destination abbreviation telephone code called again together with a 1st transmission destination abbreviation telephone code to be called with priority are inputted from an input section 1 according to the display on a display section 2 and stored in a memory section 3. A control section 5 reads a telephone number corresponding to the 1st abbreviation telephone call stored in the memory section 3 from a telephone number table section 4 and gives a call to the read opposite device. If the opposite device is busy or faulty, the telephone number corresponding to the abbreviation telephone code of the next priority is read, the opposite device is called and if no call setting is applied to the 2nd opposite device, the similar control is applied to the opposite device of the next priority till the call is set. Thus, the efficient facsimile communication is attained.




---

Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

**Partial Translation of JP-A 2-7662**

Part A (Page 1)

[ABSTRACT]

[PURPOSE]

It is an object of the invention to efficiently attain call setting by storing a plurality of destination addresses designated by an input section and by calling other destination address until the call setting is made successful if a call setting is failed.

[CONSTITUTION]

A second and succeeding transmission destination abbreviation telephone codes to be called again, together with the first transmission destination abbreviation telephone code to be called with priority, are inputted from an input section 1, in accordance with the display on a display section 2 and are stored in a memory section 3. A control section 5 reads a telephone number corresponding to the first abbreviation telephone code stored in the memory section 3 from a telephone number table section 4 and gives a call to the called-party apparatus read. If the called-party apparatus is busy or faulty, then the telephone number corresponding to the abbreviation

telephone code of the next priority is read, its called-party apparatus is called, and if no call setting can be applied to the second device, then similar control is applied to another device of the next priority until the call is set. Thus, effective facsimile communication is attained.

Part B (Page 3)

[CLAIM]

A facsimile apparatus having a dialing function for carrying out a call request again automatically in a case where a call setting to a destination address inputted is failed, the facsimile apparatus comprising:

an input section for inputting destination addresses of a plurality of facsimile apparatuses owned by a called party in order to transmit a document to one of the facsimile apparatuses;

a memory section for storing the plurality of destination addresses designated by the input section; and

control means for carrying out a call request to one of the destination addresses stored in the memory section in such a manner that when the call setting is failed after a call request to one of the destination addresses, a call request to another destination address is carried out in rotation or on a random

basis until such a call setting is made successful.

Part C (Page 4)

The control section 5 stores in the memory section 3 the first transmission destination abbreviation telephone code and a second and succeeding such abbreviation telephone codes in case of carrying out a call request again.

After that, the control section 5 reads, from the telephone number table section 4, the telephone number corresponding to the first abbreviation telephone code stored in the memory section 3, and carries out a call request to the called-party apparatus read.

If the apparatus is busy, the busy signal is returned, which is detected by the busy signal detection section 9. As a result, the control section 5 judges that the call setting is failed. Furthermore, if the apparatus is faulty, there may be some cases where the busy signal is not returned, and therefore, after a set period of time the control section judges that the call setting is also failed.

In such a case, the telephone number corresponding to the abbreviation telephone code of the next priority is read and its called-party apparatus is called. Likewise, if no call setting can be applied to the second apparatus, then the apparatus of the next priority is called, and similar control is performed until such a call is successfully set.

Your ref.: 49377(70868)  
Our ref. : 61610/99R000425/US

If the call setting of all this is failed against all the apparatuses whose telephone codes are stored in the memory section 3, then similar control of giving a call is repeated after a certain period of time.

引用文献4

32

⑩ 日本国特許庁 (JP)

⑪ 特許出願公開

## ⑫ 公開特許公報 (A) 平2-7662

⑬ Int. Cl. 5

H 04 N 1/32  
H 04 M 1/274

識別記号 - 庁内整理番号

L 6940-5C  
6914-5K

⑭ 公開 平成2年(1990)1月11日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑮ 発明の名称 ファクシミリ装置

⑯ 特願 昭63-157224

⑰ 出願 昭63(1988)6月24日

⑱ 発明者 大角 信雄 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

⑲ 発明者 杉尾 健 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

⑳ 出願人 日本電気株式会社 東京都港区芝5丁目33番1号

㉑ 代理人 弁理士 井ノ口 審

## (57) 【要約】

【目的】入力部で指定する複数の宛先を記憶しその1つの宛先に対する呼設定に失敗したとき呼設定に成功するまで他の宛先を発呼することにより、効率的に呼設定ができるようとする。

【構成】表示部2の表示に従つて、文書送信時に第1の優先的に発呼すべき送信宛先短縮電話コードとともに再発呼する第2番目以降の送信宛先短縮電話コードを入力部1より入力し、メモリ部3に蓄積する。制御部5はメモリ部3に蓄積された第1の短縮電話コード対応の電話番号を電話番号テーブル部4より読み出し、読み出した相手装置に発呼する。相手装置が話中や障害の場合には次の順位の短縮電話コード対応の電話番号を読み出し、その相手装置に発呼し、第2番目の相手装置に対し呼設定ができる場合も、次の順位の相手装置に対し発呼して呼が設定されるまで、同様な制御を行なう。これにより効率的なファクシミリ通信が可能となる。

【ファクシミリ装置 入力部 指定 複数 宛先 記憶 し  
そ 1個 呼設定 失敗 成功 発呼 効率 表示部 表示 文書  
送信 第1 優先 送信 宛先 短縮 電話 コード 再発呼 第  
2番目 以後 入力 蓄積 制御部 対応 電話 番号 テーブル  
読み取 相手 装置 話中 障害 場合 順位 呼 設定 同様  
制御 ファクシミリ 通信 可能】

(A)

(2)

2

1

**【特許請求の範囲】**

入力された宛先に対し、呼設定に失敗した場合、再度、  
自動的に発呼を行なうダイヤル機能を有するファクシミ  
リ装置において、同一相手が有する複数のファクシミリ  
装置の1つに原稿を送信するため、前記複数のファクシ  
ミリ装置の宛先を入力するための入力部と、前記入力部  
より指定された複数の宛先を記憶するメモリ部と、前記  
メモリ部に蓄積された複数の宛先のうち、1つの宛先に  
対し発呼し、呼設定に失敗したとき、他の宛先に発呼す  
るようにして呼設定に成功するまで他の宛先に順番に、<sup>10</sup>  
またはランダムに発呼する制御手段を備えることを特徴  
とするファクシミリ装置。

(3)

⑨日本国特許庁(JP)

⑩特許出願公開

## ⑪公開特許公報(A) 平2-7662

⑫Int.Cl.\*

H 04 N 1/32  
H 04 M 1/274

識別記号 - 廈内整理番号

L 6940-5C  
6914-5K

⑬公開 平成2年(1990)1月11日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑭発明の名称 フアクシミリ装置

⑮特願 昭63-157224

⑯出願 昭63(1988)6月24日

⑰発明者 大角信雄 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

⑰発明者 杉尾徹 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

⑰出願人 日本電気株式会社 東京都港区芝5丁目33番1号

⑰代理人 弁理士 井ノ口壽

## 明細書

## 1.発明の名称

フアクシミリ装置

B

本発明は送信を受けるべき相手が複数のフアクシミリ装置を有する場合、その1つのフアクシミリ装置に効率的に呼設定できるようにしたフアクシミリ装置に関する。

## (従来の技術)

フアクシミリ装置は一般に、発呼時に相手回線がビジーまたは相手装置が不良等の原因で呼設定に失敗した場合、予め定められた時間間隔で同一宛先に再発呼するよう構成されている。

## (発明が解決しようとする課題)

この従来のフアクシミリ装置の再発呼は、再発呼する宛先が最初に発呼した宛先と同一宛先に限定されている。そのため、宛先が複数のフアクシミリ装置を有し、その中で上記発呼宛先の装置がビジーまたは障害等で呼設定ができない場合、他の装置に代りに発呼することができないという欠点がある。

本発明の目的は上記欠点を解決するもので、送信すべき相手が有する複数のフアクシミリ装置のうち、1つのフアクシミリ装置に効率的に

## 2.特許請求の範囲

入力された宛先に対し、呼設定に失敗した場合、再度、自動的に発呼を行なうダイヤル機能を有するフアクシミリ装置において、同一相手が有する複数のフアクシミリ装置の1つに原稿を送信するため、前記複数のフアクシミリ装置の宛先を入力するための入力部と、前記入力部より指定された複数の宛先を記憶するメモリ部と、前記メモリ部に蓄積された複数の宛先のうち、1つの宛先に対し発呼し、呼設定に失敗したとき、他の宛先に発呼するようにして呼設定に成功するまで他の宛先に順番に、またはランダムに発呼する制御手段を備えることを特徴とするフアクシミリ装置。

## 3.発明の詳細な説明

## (産業上の利用分野)

(4)

## 特開平2-7662(2)

呼設定ができるようにしたファクシミリ装置を提供することにある。

## (課題を解決するための手段)

前記目的を達成するために本発明によるファクシミリ装置は入力された宛先に対し、呼設定に失敗した場合、再度、自動的に発呼を行なうダイヤル機能を有するファクシミリ装置において、同一相手が有する複数のファクシミリ装置の1つに送信するため、前記複数のファクシミリ装置の宛先を入力するための入力部と、自己入力部より指定された複数の宛先を記憶するメモリ部と、前記メモリ部に蓄積された複数の宛先のうち、1つの宛先に対し発呼し、呼設定に失敗したとき、他の宛先に発呼するようにして呼設定に成功するまで他の宛先に順番に、またはランダムに発呼する制御手段を備えている。

## (作用)

前記構成によれば、送信相手が有する複数のファクシミリ装置のうち最初に発呼したファクシミリ装置に呼設定ができなくても、次の宛先

に再発呼するので一定の時間間隔をとつて再発呼する前にファクシミリ通信ができる可能が大となる。

## (実施例)

以下、図面を参照して本発明をさらに詳しく説明する。

第1図は、本発明によるファクシミリ装置の一実施例を示すプロック図である。

本実施例は、数値、記号、文字等の入力や操作等を行う入力部1と、オペレータが装置を操作する際、必扱となる情報を表示する表示部2と、入力された数値、記号、文字等を記憶するメモリ部3と、入力された電話番号を記憶する電話番号テーブル部4と、入力部1、表示部2、メモリ部3および電話番号テーブル部4を制御するとともに、通信制御、装置動作の制御を行う制御部5と、送信原稿を光学的に読み取るための読み取部6と、読み取部6の出力を伝送するための変復調部7と、変復調部7の出力信号を通信回線に送出するための回線制御部8と、ビジー

信号検出部9とから構成されている。

オペレータは表示部2の表示に従つて、文書送信時に第1に優先的に発呼すべき送信宛先粗細電話コードとともに再発呼する第2番目以降の送信宛先粗細電話コードを入力部1より入力する。

制御部5は入力された第1の送信宛先粗細電話コードおよび再発呼する場合の第2番目以降の粗細電話コードをメモリ部3に蓄積する。この後、制御部5はメモリ部3に蓄積された第1の粗細電話コードに対応の電話番号を電話番号テーブル部4より読み出し、読み出した相手装置に発呼する。

相手装置が該中の場合にはビジー信号が返送され、ビジー信号検出部9がこれを検出するので制御部5は呼設定できないと判断する。また、障害の場合にはビジー信号が返送されてこないことがあるので、一定時間経過後、やはり呼設定できないと判断する。

かかる場合には次の順位の粗細電話コードに対応

の電話番号を読み出し、その相手装置に発呼する。第2番目の相手装置に対し呼設定ができない場合も、次の順位の相手装置に対し発呼し、呼が設定されるまで、同様を制御を行なう。メモリ部3に記憶されたすべての相手装置に対しすべて呼設定に失敗した場合は、一定時間後に同様な発呼制御が行なわれる。

この実施例では発呼順序を予じめ指定しているが、相手装置をランダムに選択して発呼することもできる。

## (発明の効果)

以上、説明したように本発明はオペレータが送信宛先指定時に、複数の宛先を指定することを可能とし、原稿送信時に当該複数宛先の内、最初に発呼した相手装置がビジーまたは障害等の原因により呼設定に失敗した場合、オペレータが指定した複数の宛先にランダムまたはあらかじめ定められた順に発呼することにより、宛先が複数のファクシミリ装置を有する場合に最初に指定した宛先の装置がビジーまたは障害等

36/36

(5)

## 特開平2-7662(3)

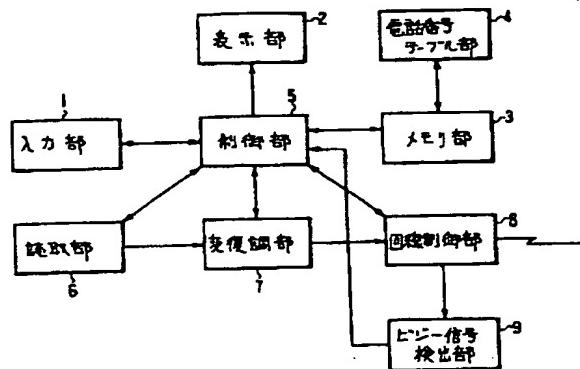
の理由で呼出しに応答しない場合でも、他の装置に対して自動的に再発呼するので、効率的なアクシミリ通信が実現できるという効果がある。

## 4. 図面の簡単な説明

第1図は、本発明によるアクシミリ装置の一実施例を示すブロック図である。

- |          |               |
|----------|---------------|
| 1 - 入力部  | 2 - 表示部       |
| 3 - メモリ部 | 4 - 電話番号テーブル部 |
| 5 - 制御部  | 6 - 受取部       |
| 7 - 変復調部 | 8 - 回線制御部     |

オ | 図



特許出願人 日本電気株式会社

代理人弁理士井ノ口 毅